災害診療記録2018



メディカル ID

* は必須記	録項目												
* 初診日		西暦	年	月	日								
* 初診医師	氏名												
* 患者氏名	(カタカナ)				最初の7文字を	メディカル ID に転記							
	(漢字等)	氏名不詳なら個人特定に役立つ情報(救出された場所や状況等)を記載 性別: 男 ・ 女											
* 生年月日]•年齢	西暦·明治·大正·昭	和•平成	年	年齢不詳 月 日	詳の場合は推定年齢 () 歳							
保険証情	青報	保険者番号:	Ē	3号:		番号:							
[携帯]電	話番号												
*住所	自宅: 〒			壮	犬態:□健存 □	□半壊 □全壊							
	□避難先1:	: □避難所名()口知人年	き ロテント ロゴ	車内 口その他							
	□避難先2	: □避難所名()口知人年	こ ロテント ロゴ	車内 □その他							
連絡先		□家族・□知人・□その)他・□連絡先なし										
職業													
□抗血が回口抗療尿・口抗療尿・口には、日本の一口には、日本の一口の一口の一口の一口の一口の一口の一口の一口の一口の一口の一口の一口の一口の	(常用薬等)】 (常用薬等)】 (有用薬等)】 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	-ファリン(インスリン □経口薬	□乳幼児 □妊婦										
* 傷	病名	* 開始	診察	尽 場所	* 所属	* 所属・医師サイン							
		年 月 日											
		·											
トリアーシ	ジタグ	□赤 □黄 □緑 □	黒 番号:										



患者氏名 (カタカナ)

メディカル ID

*氏名不詳なら個人特定に役立つ状況情報を記載

初診医師氏名

		一般	诊 療	張 J-SPEED2018 当てはまるもの全てに▽	7			意識障害:	□無・□有	呼吸数: / min		
初診	≬日	西暦 年 月 日		再	再々	バイタルサイン	血圧:	/ mmHg	; 体温: °C			
	年			歳	診	診		脈拍:		/ min	整・不整	
Demographics	齢			歳, □1−14歳, □15−64歳, □65歳−	日付	/	身長·体重	身長:	cm	体重: /	/ kg	
logra	性	2		男性 女性(妊娠なし)					□糖尿病 □喘息			
Den	₩· 受於	3		女性(妊娠あり)			既往症		口循水剂 口喘态			
	性別·受診区分	4	_	中等症(トリアージ黄色)以上			予防接種		破傷風 口今期イ	ンフルエンザ	□肺炎球菌	
	<i>"</i>	5	_	再診患者			1 19712 12	□風疹□	その他()	
		6 7		頭頸・脊椎の重症外傷(PAT 赤) 体幹の重症外傷(PAT 赤)			主訴					
	셌	8		四肢の重症外傷(PAT 赤)			現病歴		色タグ以上は外傷に			
	傷	9		中等症外傷(PAT 赤以外·入院必要)]		(日本語で記載)	□精神保健	医療⇒精神保健医	寮版記録へ(J-:	SPEED は記入)	
	外傷•環境障害	10 11		軽症外傷(外来処置のみで加療可) 創傷								
	障害	12		骨折								
		13		熱傷								
		14 15		溺水 クラッシュ症候群								
-		16		発熱					0-	2)		
	症	17							d = 1		11/	
S	候.咸	18 19								_	\geq	
Health Events	症候•感染症	20		破傷風疑い					(1.	.) (
F	泟	21		□急性血性下痢症					11	1	1-1-1	
Hea	_	22		緊急の感染症対応ニーズ 人工透析ニーズ					£ 1 .°	- to 8	New York	
高度医療	局度医	24		傷以外の緊急の外科的医療ニーズ					~ ~	- Jan - aug	17	
		25		感染症以外の緊急の内科的医療ニーズ					_ ()			
	精神	26 27		災害ストレス関連諸症状 緊急のメンタル・ケアニーズ					کسا	<u></u>		
		28		深部静脈血栓症/肺・脳・冠動脈塞栓症疑い								
	チ	29		高血圧状態			診断					
	その他	30 31										
	II.	32		皮膚疾患(外傷・熱傷以外)				□無・□有				
-		33		掲載以外の疾病			処置					
	公衆	34 35		緊急の栄養支援ニーズ 緊急の介護/看護ケアニーズ								
	公衆衛生	36		緊急の飲料水・食料支援ニーズ				□無・□有				
	_	37		治療中断 喜倡龍加置(全身麻酔・) 陰必要)			処方					
	実施	38		高侵襲処置(全身麻酔・入院必要) 低侵襲外科処置(縫合・デブリドマン等)								
0	実施処置	40		四肢切断(指切断を除く)								
come		41		出産・帝王切開・その他産科処置				口帰宅				
Out		42		□ 医療フォロー不要(再診不要)□ 医療フォロー必要(再診指示)□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□ [□				□搬送 →	搬送手段			
are &		44		紹介(紹介状作成等)	ם				搬送機関 搬送先			
Procedure & Outcome	転	45		搬送(搬送調整実施等)			+- 13		加达元			
Ŗ	帰	46 47		入院(自施設) 患者自身による診療継続拒否			転帰					
		48		受診時死亡				□紹介 →	紹介先			
		49		加療中の死亡				□死亡 →	場所			
		50 51		長期リハビリテーションの必要性 直接的関連あり(災害による外傷等)					時刻			
	関 連 性	52		間接的(環境変化による健康障害)					確認者			
ļ	性	53		関連なし(悪性腫瘍等・診察医判断)				所属((チーム名等)	医師	看護師	
×t	/ ₽	54 55		保護を要する小児(孤児等) 保護を要する成人高齢者								
Context	保護	56		性暴力			対応者署名					
	' 6	57		暴力(性暴力以外)			(判読できる文字で記載)	薬剤師	業務調整員	その他	データ入力	
	追加症候群	58 59										
	候群	60										
ノモ	:>											
									*追加症候群は保備	建医療調整本部等か	らの指示に応じて集計	
							メディス	カル ID=西J	暦生年月日8桁+			

患者氏名 (カタカナ) *氏名不詳なら個人特定に役立つ状況情報を記載

医師氏名

*本ページを最初に利用した医師氏名

日時	所見	J-SPEED 該 当コート(4度目 受診以降)	処置·処方	・診療場所・所属・医師等サイン

				メディカル 1	ID=西暦生	年月日	8 桁十	性別十	氏名力统	カナ上	位 7 桁
メディカル ID				N/	1 F						

4 頁/4 頁

患者氏名 (カタカナ)

メディカル ID

*氏名不詳なら個人特定に役立つ状況情報を記載

医師氏名

*本ページを最初に利用した医師氏名

メディカル ID=西暦生年月日8桁+性別+氏名カタカナ上位7桁

M/

F

年号 西暦 明治40年 1907 45年 1912	日時	所見	J-SPEED 該 当コー(4 度 目受診以降)	処置・処方	・診療場所・所属・医師等サイン
大正元年 1912 5年 1916 10年 1921 15年 1926					
昭和元年19265年193010年1935					
15年 1940 20年 1945 25年 1950					
30年 1955 35年 1960 40年 1965 45年 1970					
50年 1975 55年 1980 60年 1985					
64年 1989 平成元年 1989 5年 1993					
10年 1998 15年 2003 20年 2008 25年 2013					
31年 2019 新年号元年 2019					

災害診療記録2018 外傷版(初期評価)(表) * 項目は、☑および必要記入項目です。 改訂日:2018/10/31 * 氏名不詳なら個人特定に役立つ状況情報を記載 * 年齢不詳の場合は推定年齢 *生年月日 性別 * 氏名 MTSH 年 月 B 歳 男 女 年齡 A 気道 □気道の異常有り(□ゴロゴロ音 □閉塞 □狭窄)→次ページ「A 気道の異常」項目へ □気道開通(正常な発語あり)→下記「B 呼吸」項目へ B 呼吸 SpO2 呼吸数 回/分 % 努力様呼吸 □無 / □有 呼吸音の左右差 □無 / 有(□右>左 □右<左) 皮下気腫の有無 □無 / 有(□右 □左 □両側) 陥没呼吸 □無 / □有 ➡ 異常なければC項へ、異常あれば次ページ「B・Cの異常」項目へ C 循環 心拍数 回/分 血圧 / mmHg ショックの徴候 口無 / 有(口冷汗 口血圧低下 口脈の異常) 活動性出血 口無 / 口有 超音波(エコー)検査 口所見なし 所見有り(□心嚢 □モリソン窩 □脾周囲 □ダグラス窩 □右胸腔 □左胸腔) 胸部X線写真 血胸·気胸 □無 / 有(□右 □左 □両側) 骨盤X線写真 不安定型骨盤骨折 □無 / □有 ■ 異常なければD項へ、異常あれば次ページ「Cの異常」項目へ D 中枢神経の機能障害 意識レベル(GCS) <u>E V M 合計</u> ∨ 5 時・場所・人を正確に言える。 E 4 開眼している M 6 命令に応じる 3 呼びかけで開眼する 5 痛み刺激を払いのける 4 混乱した会話 4 痛みに手足を引っ込める 2 刺激で開眼する 3 不適当な単語 何をしても開眼しない 2 無意味な発言 上肢の異常屈曲 1 発声なし又は挿管中 2 四肢の異常伸展 1 全く動かない 瞳孔径(右 mm 左 mm) 対光反射(右 左) 片麻痺(□無 / □有) 「切迫 するD」 □無 / 有(□GCS 8点以下、□観察中にGCSで2点以上の低下、□瞳孔不同、 □片麻痺、□クッシング徴候) ➡ 異常なければ下記E項へ、異常あれば次ページのD項へ °C 体温 E 保温と脱衣 保温に努め、全身観察 外傷(身体所見)の評価 Cr 圧挫症候群 □無 / 有(□四肢の狭圧、□麻痺、□感覚障害、□ポートワイン尿、□高カリウム血症、 □心電図異常) 特記事項等(自由記載) 確認時刻 分 月 日

メディカルID=西暦生年月日8桁+性別+氏名カタカナ上位7桁 例)1950年09月08日生まれ 男性 hョhミヒデョシ⇒ 19500908Mhョhミヒデョ
メディカルID

災害診療記録2018 外傷版 (緊急処置と外傷評価)(裏)

□項目は、図および必要記入項目です。	改訂日:2018/10/31
A 気道の異常 □口腔内吸引 □エアウェイ □気管挿管 (挿管チューブ 内径 mm cm固定 カフ ml) □輪状甲状靭帯切開 (気切チューブ 内径 mm カフ ml)	
B·Cの異常	
Cの異常 □圧迫止血 □細胞外液輸液 □心電図モニター □心嚢穿刺・切開ドレナージ □胸部X線撮影 □骨盤X線撮影 □骨盤シーツラッピング □TAE □外科的治療 □四肢の循環障害	
Dの異常 □酸素投与(L/分) □気管挿管(挿管チューブ 内径 mm cm固定 カフ ml) □頭部CT検査	
その他の処置	
受傷機転	
傷病分類 □頭頸部(□頭部外傷 □頸部外傷 □頸椎・頚髄損傷) □顔面(□骨折 □眼損傷 □耳損傷 □鼻出血 □□腔損傷) □胸部(□フレイルチェスト □肋骨骨折(□多発) □血胸 □気胸) □腹部(□腹腔内出血 □腹膜炎(□腹部反跳痛 □筋性防御) □腎・尿路損傷(□肉眼的□四肢と骨盤(□両側大腿骨骨折 □開放性骨折 □脱臼 □切断 □骨盤骨折(□不安定□体表(□剝皮創 □穿通創 □挫創 □熱傷(□Ⅱ度 □Ⅲ度 面積 % □気道熱傷□圧挫症候群 □胸・腰椎(髄)損傷 □低体温 □汚染(□化学物質 □放射線) □その他の傷病名(身体所見)(型))
必要な治療・処置 □外科的治療(□緊急手術を要す、□待機的手術を要す) □輸血 □動脈塞栓術(TAE) □創外固定 □直達牽引 □創傷処置 □除染(□化学物質 □放射性物質) □破傷風トキソイド □抗破傷風免疫グロブリン □その他()
診断、特記事項等(自由記載)	
Lunhund	Culw

メディカルID=西暦生年月日8桁+性別+氏名カタカナ上位7桁 例)1950年09月08日生まれ 男性 トヨトミヒデヨシ⇒ 19500908Mトヨトミヒデヨ

災害診療記録2018(精神保健医療版)

改訂日:2018/10/31

精神保健医療版J-SPEED あてはまるもの全てに☑						相	談対応日	3		西	■暦 •	平成		年		月	日		
年齢歳									ガナ)										
□ 0歳 □ 1~14歳 □ 15~64歳 □ 65歳~						~ 相	談者氏名	3		-									
.hul.	Dil.	1		男															
性	万川	2		女				:	生年月日		西	i暦・フ	大正・	昭和・平	成	年		月	日
属'	性	3		支援者															
				避難所					住所										
		5		病院∙救	護所														
対応した	た場所	6		自宅				\n+ ###	111										
		7		その他				避難	所•救護	小名									
		8		眠れなし	.1			〔携	帯〕電話者	器号									
		9		不安だ						_									
		10			面が目に	浮かぶ		- 既	既往精神疾患		□ ā	59 () [コなし	□ 不明
	本人	11		ゆううつ	だ														
	の	12		体の調	子が悪い				内服薬										
	訴	13		死にたく	なる														
	え	14		1	被害を受	けている)												
		15		物忘れた	がある														
		16		その他															
		17			まらない														
		18		怒ってい					生活歴										
		19		興奮して															
		20		話しすき				-			被災	状況:	□ 家	族・友人の	死亡•行方	不明	□ 白身(の負傷	
	行動	21	1	応答でき				-			1/2/	, ,,,,,,,,		M のがいた 屋の損壊す				-7 5 (12)	
精神	上	22	-	徘徊して					1		家	族·	□あ						
竹的健康状態	問	23		自傷して							<i>></i> >	<i>"</i>		,					
	題			自殺を記															
		_			力をふる	۵		-											
態		26	_		りられなし			-											
		27		者をもな	2011/40	•													
		-			1症, 器質	小十 小手 十中 仏寺	* 宝	-	現病歴										
	ICD分類(28			1 <u>年,</u>		一	-											
		29						_											
		30	_		失調症関	退降舌		-											
		31		F3:気分		- 田本	* =												
		32	1		症, ストレ	ノ人関連に	早吉	-											
	医師	33		F5:心身															
	に	34		F6: 人格・行動の障害 F7: 知的障害〈精神遅滞〉 F8: 心理的発達の障害															
	よる	35																	
	診	36	+					_	現症										
	断	37		1	•青年期	の障害		_											
)	38	_	F99:診															
	<u> </u>	39	-	G40:て/				+											
		40		精神医療				-											
必要な	支援	41	1	身体医療				-											
		42	-	保健•福			<u>. </u>	4											
		43	-		場•家庭	等での対	応	4											
		44		処方				4											
対	応	45	-	入院·入					対応・引継	į.									
		46		1	呆健医療	機関へ紹	介·調整		方内容含										
		47		傾聴•助	言等														
転	帰	48	-	支援継統		į.		4											
ΤΔ.		49	-	支援終了				4											
災害と精	神的健康	50		直接的				4											
状態の関連		51		間接的	関連														
(医師による判断) 52 口 関連なし							精神	科的緊	%急性	□あり	□なし	•							
所属チー.	所属チーム名						相談	者への対	応者	名									
										医師			ā		建師含む)		業	務調整員	
^	L											d /	1						
メディフ	IDIVID	ĺ							1			~/ _F			1		1		